年金受給者の

況

方法が変わ

ります

住民票コ

ドの収録ができない

本人確認情報

(氏名、

住所、

生年

一致しない

次のような場

住基ネッ

た場合に受給者原簿に住民票コードを

○社会保険庁には

に住所変更届などが提出

と異なる場合

○住基ネットに参加していない市町

場合

生存確認

の内容

口座振替にうれしい割引制度(早割)

毎月の保険料を、口座振替により当月末 に振り替える「早割」を利用すると、保険 料が50円割引になります。以降毎月割引 になります。

申し込むと、初回に2カ月分の保険料(割 引のない保険料 +50 円割引された保険料) を振り替えることになります。

「早割」の利用には、「口座振替変更申出 書」を提出してください。

申し込みは、いつでもできます。

4月から口座振替による 「早割」を利用した場合

4月分保険料(13,860円) 5月分保険料(13,810円)

5月末振替

6月分保険料 (13,810円) 50 円割引

6月末振替

7月末振替

住民票コ

ドを収録した場合には、

なお、

なお、これらの方法により住民票コしてもらう方法 書出 (仮称)

50 円割引

7月分保険料 (13,810円) 50 円割引

引き続き現況届が必要となる人

きな

い人が存在すると想定

は在すると想定していま機械的に一致の判定がで

この他、

住所地特有の住所表記方法

業を行

います

人特定は、

受給者原簿の

情報と住

u所、生年月日、thy)とで保有する本-

性別)が一致人確認情報

致

いない

会保険庁で住民票コードの保有収録作

すでに年金を受給している

人は、

図られることになります

特定する必要があります

受給者本人の住民票コー

ネットに生存確認を行った後に年金の

過払い防

外国籍(外国

人登録)

の

人および外

国にお住まい

の人

京都国立市

・福島県矢祭町)

にお住まいの人

(東京都杉並区

トで受給者の生存確認を行

住民票コ

ドが収録された受給者

します。

今年10月以降、

定期支払前に住基

受給者原簿に住民票コ 人は、 引き続き現況届を提 が収録さ

住民票コ

が未収録となった人に

誕生月に従前どおり現況届が送付

されます。

りの方法となります なりますが、 -を 中 現況届に住民票コ

し出いただくことにより、 これらの人は、 住民票コ

トを活用することができることと 届出の方法は次の2とお

年金の問い合わせは「ねんきんダイヤル」へ

●年金請求などの年金相談

☎0570 (05) 1165

●年金を受けている人の年金相談

☎0570 (07) 1165

※受付時間は午前8時30分~午後5時15分 ※土・日・祝日、12月29日~1月3日を除く ※「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局 番を付けて間違い電話になっているケースが発生 していますので、おかけ間違いにご注意ください。

- ●「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全 国の年金電話相談センターなどのうち、回線の空 いているところにおつなぎします。
- ●通話料金は一般の固定電話の場合、接続先にかか わらず市内通話料金でご利用できます。
- ●電話機の設定、ひかり電話などの IP 電話および PHSなど電話機によってはご利用になれません。 お手数ですが他の電話機でおかけ直しいただく か、最寄の社会保険事務所をご利用ください。
- ●社会保険庁ホームページ http://www.sia.go.jp/

9月24日(日)戸崎小学校で運動会

戸崎小学校の運動会が秋晴れの中、同校グラウン ドであり、全校児童106人が参加しました。

開会式では、馬場陽一校長が「「元気ワクワク運 動会 ゴールに向かって一直線』の大会スローガン のごとく、地域の皆さんに頑張りを披露してくださ い」とあいさつ。

代表して1年生全員が「負けても、転んでも、最 後まで頑張ります」と元気よく誓いの言葉を発表し、 赤と白に分かれて早速、競技に挑みました。

徒競走や技巧走、ダンス競技の「とざきッズソー ラン」・「よいやサァー」などがあり、児童たちの頑 張りに会場からは温かい声援や拍手が送られていま した。

また、七城小を除く(6月開催)市内の12小学 校でも、同時期にそれぞれ運動会がありました。

熊本県が永松美子さんを 「くまもとふるさと食の名人」に認定

永松美子さん(⑩ 久米一)が、熊本県より平成18年度の「く まもとふるさと食の名人」に認定されました。

酪農家の永松さんが、牛乳の消費拡大と利活用を推進し、地 域の活性化につなげる活動を展開したいとの願いから申請し、 認定されたものです。

今後、永松さんは、現在菊池市で活躍している8人の認定者 に加わり、各種イベントや教育現場で、指導や協力を行いなが ら、食文化の継承と食育、地産地消の推進活動をされます。

「くまもとふるさと食の名人」は、伝承活動などに取り組み ふるさと食の普及啓発活動を展開することを目的に行われてい る事業で、県の農林水産物を活用し、くまもとの食文化を広く 発信する活動を行う人たちを、県が認定する制度です。





認定を受けた永松さん(左)と

10月7日(土)・8日(日)第40回郡 市対抗一般男子ソフトボール大会で 「泗水ファイターズ」が優勝

郡市対抗一般男子ソフトボール大会が天草市の本渡 運動公園ほかであり、菊池市代表で出場した「泗水ファ イターズ」が4年ぶり2度目の優勝を飾りました。

試合は、各地区の予選を勝ち抜いた14チームの トーナメント方式で行われ、強豪 4 チームを破り、 優勝を果たしました。

五島弘二監督は「今年はこの大会優勝を目標に練習 を重ねてきました。その結果が優勝へと結びついたの だと思います。来年は2連覇を目標に、チームワーク の良さで頑張っていきたいと思います」と話されまし

試合結果は次のとおりです。

1回戦·繊月酒造(人吉市)11-2、2回戦 BOSE·坊主(水俣市) 21-3、3回戦・イワイホーム(熊 決勝戦・飛龍クラブ(宇土市) 14-0



9月~10月 「出前商工会」で地域に根ざした活動を!

「加入はしているけど、商工会って何をしているの?」 こうした会員の疑問に答え、商工会の事業 PR や意見交換 を図るために、菊池市商工会(笠 愛一郎会長)で、9月 から 10 月にかけて「出前商工会」が開催されました。

現在、739人いる菊池市商工会の会員の中で、「商工会 に足を運んだことがない」、「事業を利用したことがない」 といった会費を払うだけの会員も多いことから企画された もので、管内を8ブロックに分けて実施されました。

商工会の前年度事業報告や事業 PR、関係機関による融 資制度、各種共済制度の説明があり、今後の商工会のあり 方やまちづくりなどについて活発な意見交換が行われまし た。

笠会長は「これからも会員の皆さんの活きた声を聞きな がら、地域に根ざした商工会活動に取り組んでいきたい」 と話されました。



11 | 広報きくち | 2006 NOVEMBER-1 |

| 広報きくち | 2006 NOVEMBER-1 | 10